

# 新聞

発行所 柳井市金屋区  
436 〒742-0022

(株)柳井日日新聞社

編集発行人 友座 尚

電話 0820-22-0758

FAX 0820-22-2775

購読料 1ヶ月 1,512円

(郵送 1,620円)

振替口座 01550-3-005438

《火・木・土曜日発行》

## 月でひろった卵

まあるいたまご  
きいろいたまご  
ふんわりふわふわ  
かわいたまご  
ふしぎなふしぎな  
たまごのお菓子  
月でひろった  
ふしぎな卵



菓子乃季

柳井市大字柳井5275  
Phone.0820-22-0757

### 柳井市人口・世帯数 (4月末現在)

●世帯数	15,962 (+15)	人
●人口	34,029	人
●男性	15,824	人
●女性	18,205	人
(前月比)	-26人	
外国人	124	人

# 回づさむ

## 歌手の谷本さん招く

昭和を代表する柳井市日積出身の歌手、松島詩子さん(平成8年11月19日永眠、享年91歳)『本名・内海シマさん』の名曲を歌う会が、今年も5月1日、松島詩子記念館がある市内金屋の市町並み資料館1階ロビーで開かれ、演歌歌手と集まった約150人の市民らが詩子さんの名曲を歌って有意義な一時を過ごした。市白壁の町並みを守る会主催、市教委後援。



1日限定となった今年の歌う会は、3部構成。第一部は、「松島詩子」の名曲「コーナ」として、谷本さんが、「マロニエの木蔭」(昭和12年)、「マロニエの並木路」(同28年)、「喫茶店の片隅」(同30年)の3曲を熱唱した。

「コーナ」では、「マロニエの木蔭」と「喫茶店の片隅」の2曲を来場者全員で歌い上げ、第三部では、「谷本耕治」の「オズ」があった。

谷本さんは、歌謡界デビュー曲として2月に発売した「遊びぐせ」や「シャボン」を熱唱した。

全9曲を熱唱し、アンコールにも応えた。館内には、谷本さんの美声が響きわたり、詰めかけた来場者を魅了。詩子さんの名曲を口づさむとともに谷本さんのステージに来場者たちは大満足していた。

今回の歌う会には、柳井市の演奏家角田啓子さん(ピアノ)と弘重裕子さん(バイオリン)が生演奏を披露したほか、ボランティアガードなどを務める山近絹代さんが司会を担当するなど、歌う会に花を添えた。

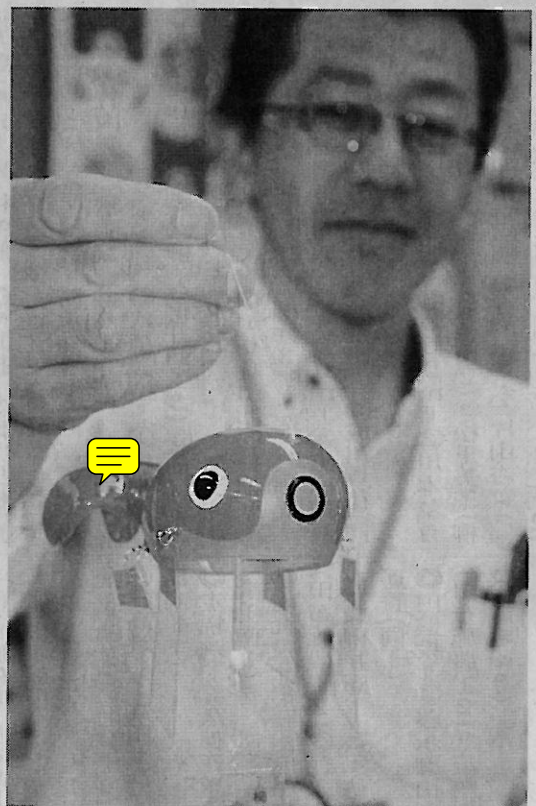
また、終了後には、内海さんから届けられた「ガーベラ」(150本)が来場者にプレゼントされ、喜びを分かち合った。

なお、谷本さんは、6月27日にベルゼで行われる「デイナーショー」にも出演する予定。

(写真上は大勢の来場者が詰めかけた名曲を歌う会。下は谷本さんと一緒に松島さんの名曲を口づさむ来場者たち)

# ガラス細工の金魚風鈴!!

## 木阪賞文堂 年間10個限定、1体8800円



金魚ちようちんグッズの創作に意欲を燃やしている木阪賞文堂の木阪泰之社長がこのほど、最新作のガラス細工「金魚ちようちん風鈴」を売り出した。「忙いので、年間10個くらいしか作れない」という限定ガラス細工「金魚ちようちん風鈴」は、持ちつとずしりと重い(約170グラム)。金魚の部分の全てをガラス細工で作っているため、販売価格は1体8800円になる。高価だが、ガラス細工で、この本格「金魚ちようちん風鈴」を作った木阪社長の柳井市を愛する心に感銘した。(写真は木阪社長と限定生産の「金魚ちようちん風鈴」)

## 荒川貴志氏が旭日双光章

### 春の叙勲 柳井広域圏から8人が受章

春の叙勲が4月29日に発表され、山口県内から75人(柳井広域圏は8人)が受章した。

柳井広域圏関係の受章者は次の通り。(敬称略)  
【旭日章】  
井保護司、更生保護功勞  
瑞宝単光章  
◎大谷壽雄(83・周防大島町横見元町消防団分団長  
消防功勞)  
◎岡本正(82・周防大島町東屋代元町消防団分団長